



REDEE

日本最大級のデジタル教育施設

桜美林大学 坂田ゼミ

2021.09.17

目次

1. 提案概要
2. ターゲットについて
3. 具体的な提案内容
 - i. 夏休みの自由研究
 - ii. 職業体験
4. PR方法
5. 得られる効果
6. まとめ

< 提案概要 >



1 夏休みの自由研究

2 職業体験



「小学生」と「その保護者」



① 小学校4年生からプログラミングの授業が必修化

大学入学共通テストでは“情報リテラシー”が出題範囲

→ 小学生低学年の頃からデジタル分野に対して興味・関心を持たせ、
耐性をつけておく

② 施設、サービス利用には保護者の承諾が必要

提案内容

夏休みの自由研究

夏休みの自由研究イベント

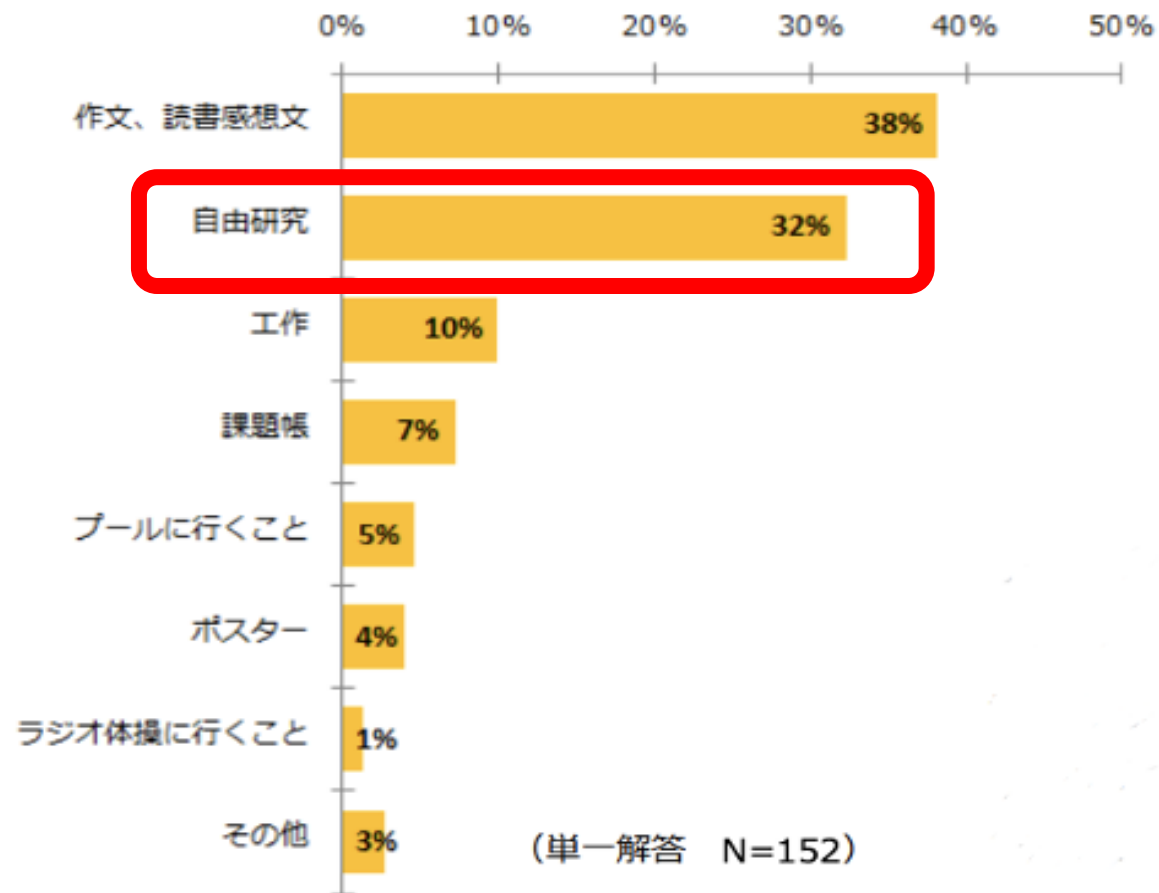
なぜ夏休みの自由研究なのか？

- (1) 小学生は自由研究に苦戦していると言える
- (2) 子供の自由研究の課題を手助けする保護者が多い
- (3) **デジタル教育**を身近に感じてもらう

夏休みの自由研究イベント

(1) 小学生は自由研究に苦戦していると言えるため

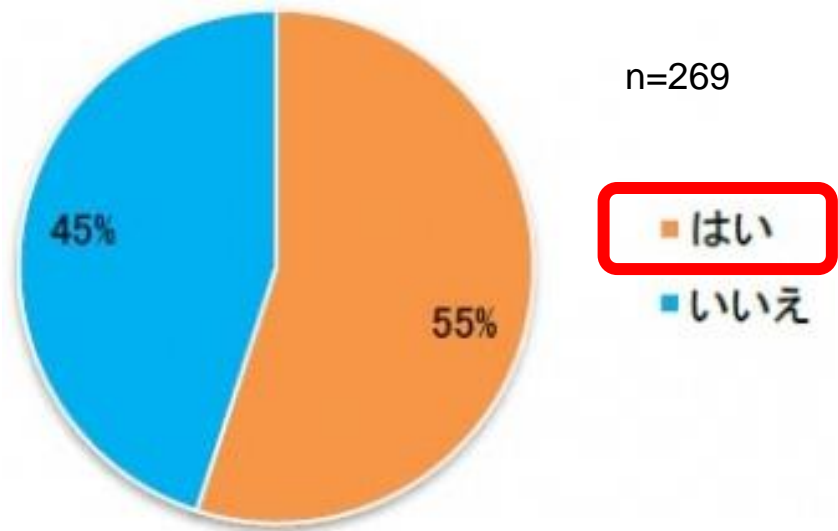
Q. 子供が最も苦戦している夏休みの課題は何ですか？



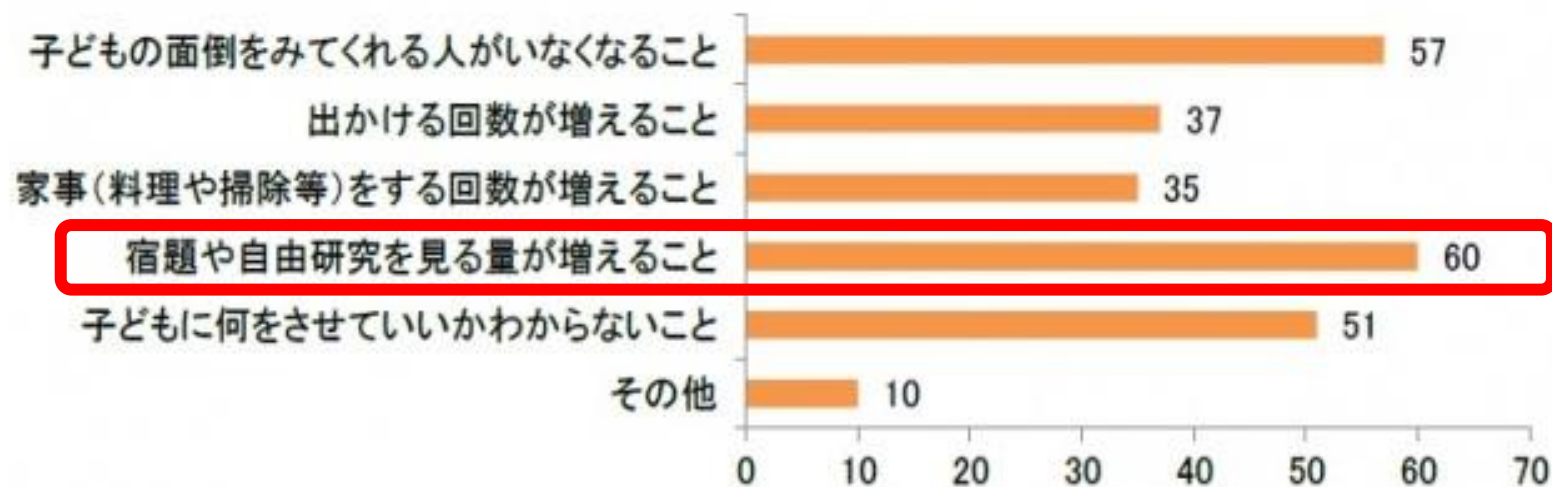
夏休みの自由研究イベント

(2) 子供の自由研究の課題を手助けする保護者が多いため

Q：子供の夏休みの過ごし方に、不安や負担を感じることはあるか



Q:どんなことを不安や負担に感じますか <MA n=269>

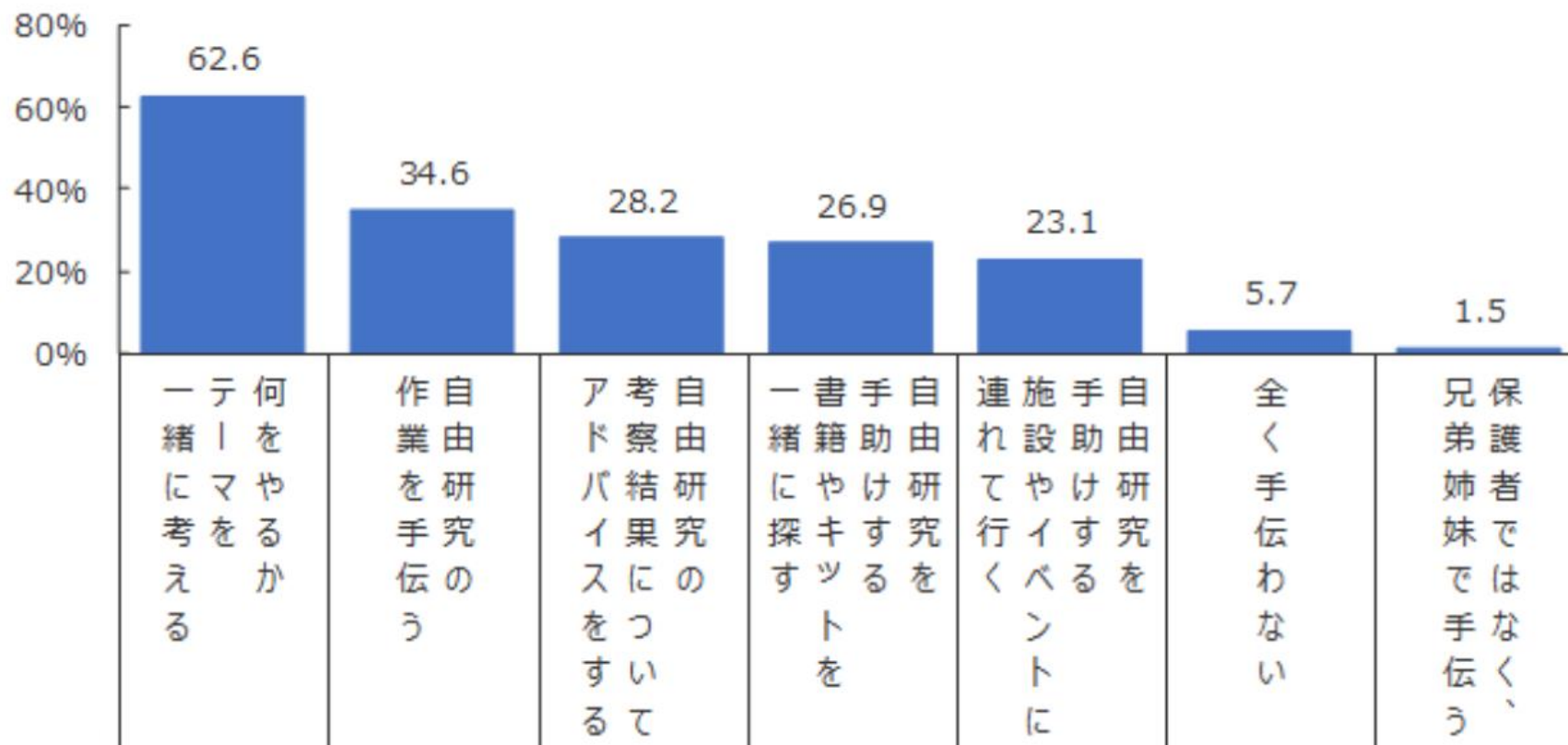


出典：PR TIMES「子供の夏休みに関するアンケート」(令和元年6月)

夏休みの自由研究イベント

(2) 子供の自由研究の課題を手助けする保護者が多いため

Q：自由研究に保護者がどの程度関与するか



夏休みの自由研究イベント

(3) デジタル教育を身近に感じてもらうため

- 教育現場にパソコンやプロジェクター、電子黒板などのICT機器の導入が急速化
→ 国として初等中等教育の段階から、
デジタル教育に力を入れている
- 今後確実に必要となっていくスキルを、
堅苦しくない身近なものとして感じてもらう



夏休みの自由研究イベント

◆ イベント概要

夏休みの課題として定番である自由研究の**体験型イベント**開催

→自分で書いたイラストをスクリーン上で動かす！

→後日3Dプリンターでプリントした自分の作品を受け取る！

参加組数： 10~15組

金額設定： ￥7,000~￥8,000（入場料、体験料含め）

日数： 3日間（8月の1か月間で週1ペース、全4回実施）

夏休みの自由研究イベント

◆ イベント概要

申し込み方法

配布/掲示するチラシに
QRコードとURLを記載
読み込んでもらう



自由研究でプログラミングを
楽しく学ぼう！

[00月00日 ○曜日 00:00~00:00]

- 場所: 〒565-0826
大阪府吹田市千里万博公園2-1 EXPOCITY「REDEE」
 - 参加費: 一組7500円
 - 連絡先: 06-6155-7299
- [夏の自由研究、困っていませんか？
将来、必須になってくるプログラミングスキルを
REDEEで楽しく学ぼう！
自分で設計したロボットは3Dプリンターで制作して持ち帰れる！]

詳しくはこちら⇒



◆ 各日程スケジュール

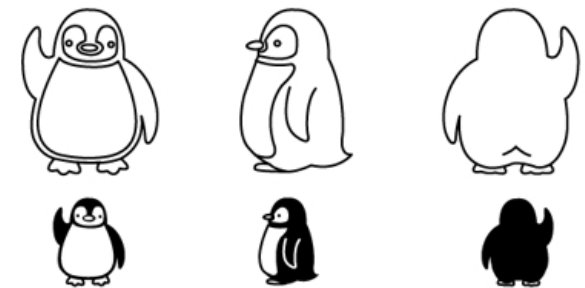
[1日目]

- ① 自分で好きなイラストを描く！
- ② 描いたイラストを立体にしてみる！



[2日目]

- ③ 自分の作品がプログラミングによって動く仕組みを知る！



自由研究イベント

◆ 日数：3日間（8月の1ヶ月間で4回：週1ペースで実施）

[3日目]

- ④ 自分の作品が動く様子を収めた映像を
YouTubeに投稿してみる！（プラスα）

[後日]

- ⑤ 3Dプリンターでプリントした自分の作品を受け取る！
- ⑥ 夏休みの自由研究として提出！

自由研究イベント

■ 3Dプリンタ導入

【ソフトウェア】

・ 3DCADソフト

→3次元の点や面を組み合わせ、造形物を設計するソフトウェア

・ STL検証ツール、スライスソフト

→3DCADデータを3Dプリントできるデータとして検証・変換するソフトウェア

【ハードウェア】

・ 3Dプリンタ

・ 付帯設備→造形物のサポート材を除去するための装置など

提案内容

職業体験プログラム

(オリジナルコンセプト提案)

出演・制作

テレビ ラジオ CM作成
タレント体験 動画編集

デザイン

デザイナー体験
簡単なデザイン作成
プログラミング利用



REDEEの施設活用・認知度向上

デジタル社会が進んでいく現代で活躍できる人材を増やす
保護者層のデジタルへの理解力を深める

職業体験プログラム

1. 職場体験が求められる背景

子どもたちの生活や意識の変容

学校から社会への移行をめぐる様々な課題

望ましい勤労観、職業観を育む体験活動等の不足

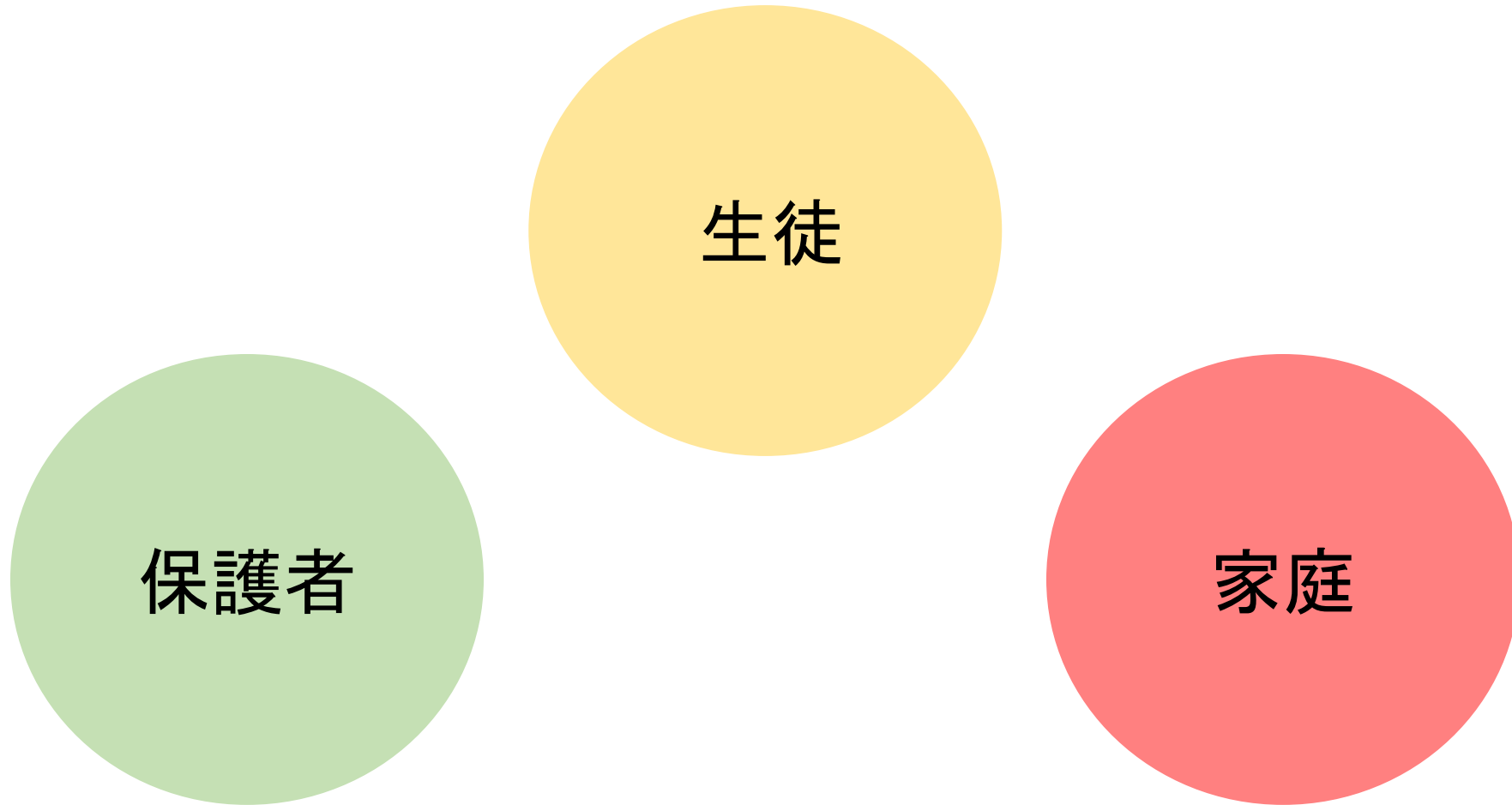
2. 職場体験の必要性

学ぶことの意義や働くことの意義理解

生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲などを

培うことのできる教育活動

職業体験プログラム



出演・制作

REDEEの施設利用

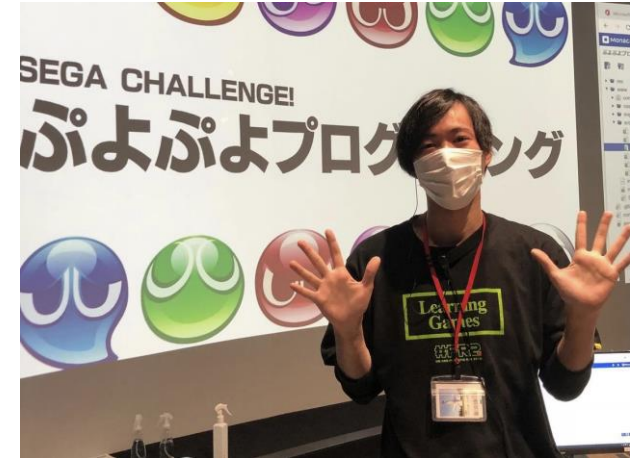
小学生にテレビ、ラジオ、CM作成や、タレント体験、動画編集

具体的な提案内容

ラジオ局体験



CM作成



出展：REDEE公式Instagram

タレント体験・動画編集



職業体験プログラム

< イベント概要 >

参加組数

1セット親子ペア15組

申し込み方法

事前予約制

チラシを配布/掲示 QRコード読み込み

時間

2時間の職業体験を1日3セット

当日の流れ（例）

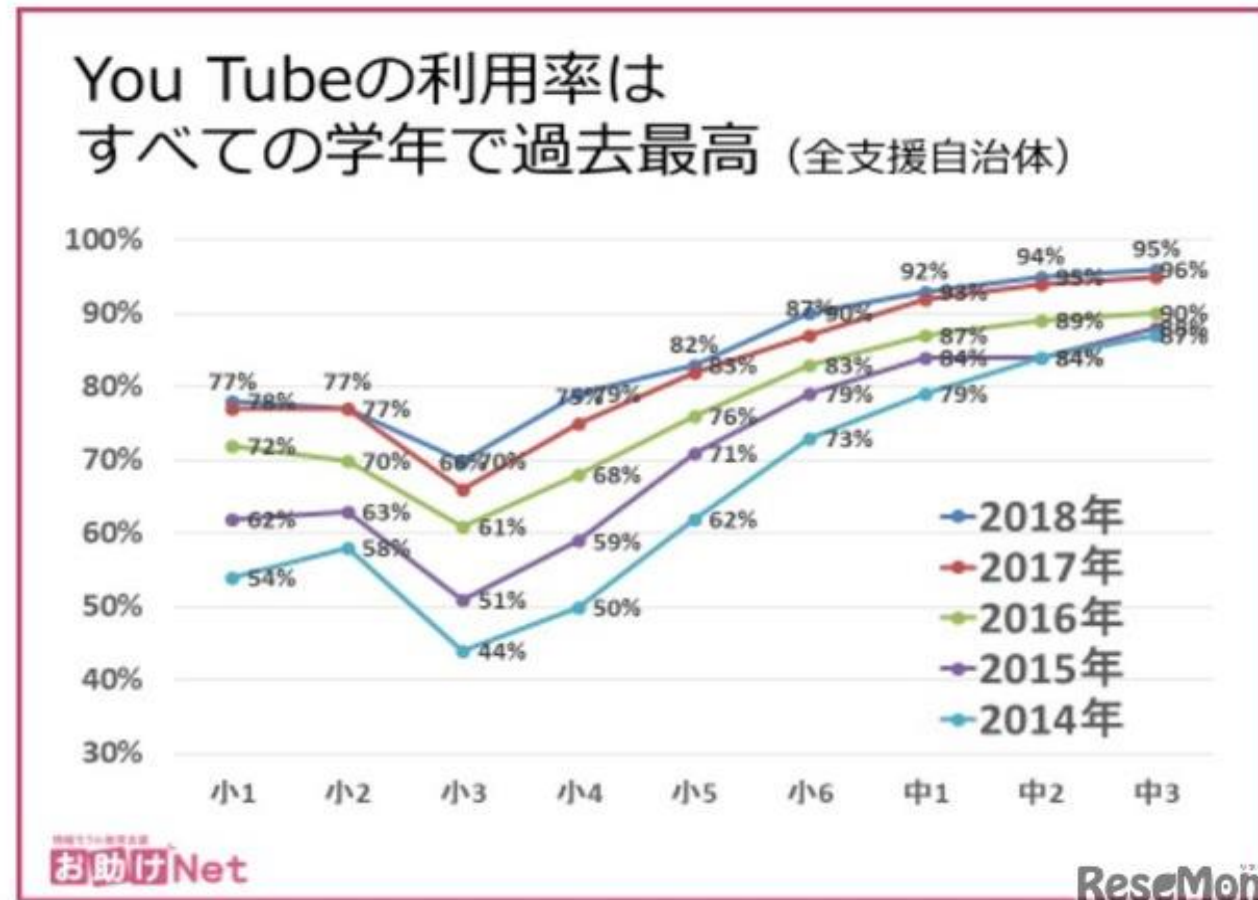
12:00	CM撮影開始
12:30	CM撮影終了・編集開始
13:30	編集終了
14:00	CM撮影開始
14:30	CM撮影終了・編集開始
15:30	編集終了
16:00	CM撮影開始
16:30	CM撮影終了・編集開始
17:30	編集終了
上記の日程で1日 親子ペア15組を3回転する（合計45組）	

◆ PR方法

作成した動画を
公式のYouTubeチャンネルに
広告用に編集して投稿する



職業体験プログラム



小学生の周知を図るため
生徒が実際につくったCMや動画編集したものを投稿する

デザイン

1. 職業セミナー

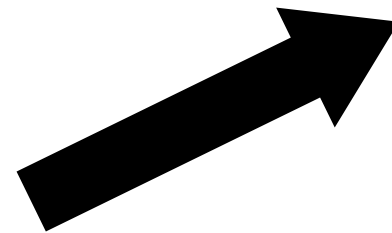
YouTuber

プログラマー

プログラマー

デザイナー

漫画家



付加価値

2. デザイナーの将来性

- メディアの多様化によるWebデザイナーの需要増加
- AIの普及による干渉が少ない分野
- ライフイベントの変化に動じない仕事環境

◆ プログラムの流れ

- ① 簡単なデザイン作成（体験）
- ② プログラミングを使った作成（体験）
- ③ カリキュラム（通う）として運用

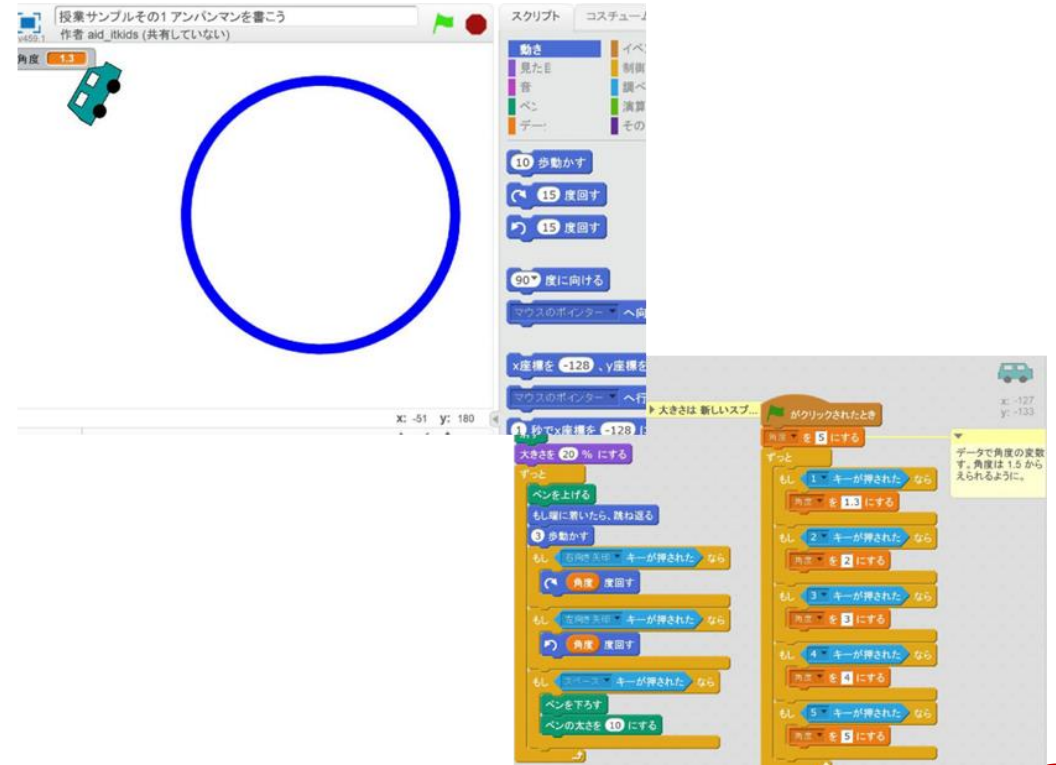
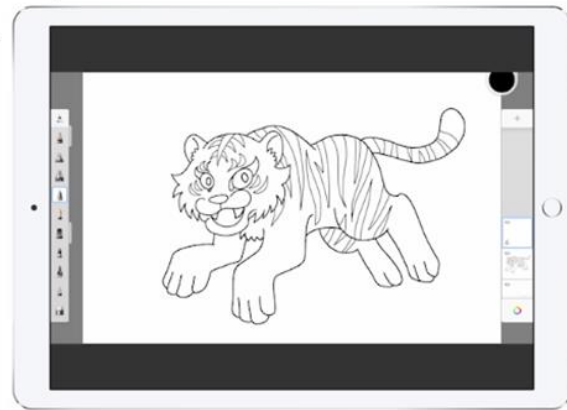
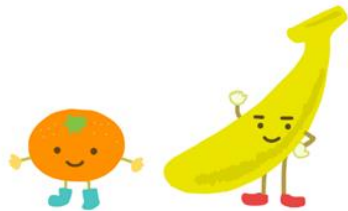
① 簡単なデザイン作成（体験）

- ・ ポスター
- ・ チラシ
- ・ パンフレット
- ・ 広告
- ・ 商品パッケージ
- ・ ロゴマーク



② プログラミングを使った作成（体験）

〈1〉 Scratch 低学年向け



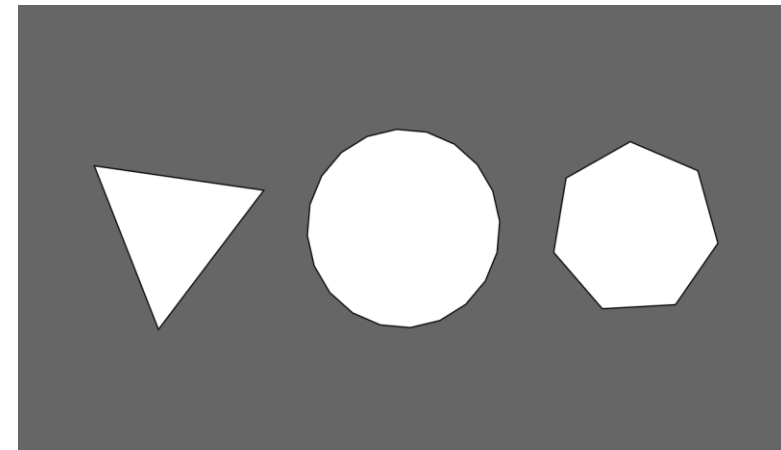
② プログラミングを使った作成（体験）

〈2〉 Processing 高学年向け

「Processing」とは

デジタルアートを作るデザイナーに向けて
作られたテキストプログラミング

javaやJavaScriptをベース世界中の教育機関
で学習用の言語として採用される馴染みの
ない子どもにとっても分かりやすい



③ カリキュラム（通う）として運用

分野	科目	カリキュラム	単位	講座	RP	推奨年齢	
デザイン		LINEスタンプを作ってみよう					
		1	キャラクターを考える		100	小学生以上	
		2	キャラクターを作る		100	小学生以上	
		3	キャラクターを作る		100	小学生以上	
		4	LINEスタンプを作る		100	小学生以上	
		5	LINEスタンプを作る		100	小学生以上	
	Scratch		キャラクターを動かしてみよう				
			1	キャラクターを作る		100	小学生以上
			2	キャラクターを作る		100	小学生以上
			3	キャラクターを動かす		100	小学生以上
			4	キャラクターを動かす		100	小学生以上
			5	動画作成		100	小学生以上
			6	発表会用プレゼン資料作成		100	小学高学年以上
			7	発表会		100	小学高学年以上

学校視点

地域視点

【学校の協力を得る】

- [1] 近隣の小学校に協力 チラシの配布
- [2] 保護者に対する説明
- [3] 小学校でイベントとして実施

【地域の協力を得る】

- [1] ララポートEXPOCITYにイベント内容の書かれたチラシ掲示
- [2] 万博記念公園駅で駅広告
- [3] 地域の自治体に協力 掲示板にポスター

- [1] デジタル教育に向けた耐性
- [2] REDEEの施設有効活用
- [3] REDEEの継続利用

[1] デジタル教育に向けた耐性を付ける

創造

共有

効率

[1] デジタル教育に向けた耐性を付ける

【創造】

表現活動や制作活動
学びを深める

【共有】

動画を投稿
家族や友人
などとの共有

【効率】

最小限の工程で
モノが動く仕組みを
考える能力が身に付く

[2] REDEEの施設を有効活用できる

- プログラミング学習エリア
- スクリーン
- 実況体験エリア
- YouTuber体験エリア

[3] REDEEの継続利用につながる

プログラミングを気軽に体験

3Dプリンタ作品等を持って帰ることの思い出

公式YouTubeへの動画投稿による2Dとして残る思い出

イラスト、デザインを学ぶ中で身に付く思考力、発想力

REDEEの施設にまた行き、学びたい

一度足を運ぶことで、他のブースでの体験もしてみたい

まとめ



1 夏休みの自由研究

2 職業体験





“ ご清聴ありがとうございました ”